

TechTargetジャパンへようこそ。

このサイトは会員制 (無料) です。左の [ログイン] ボタンでログインしてください。

Search ホワイトペーパーのみ
[ホーム](#)
[ビジネスとIT戦略](#)
[システム運用管理](#)
[基幹系アプリケーション](#)
[情報系アプリケーション](#)
[セキュリティ](#)
[システム開発 / 構築](#)
[通信ネットワーク](#)
[ホワイトペーパー](#)
[ホワイトペーパーキーワード一覧](#)
[Webキャスト](#)
[電子ブックレット](#)
[RSS一覧](#)
[過去記事一覧](#)

TechTargetホーム > ビジネスとIT戦略 > 海外記事 > SOX法初年度の費用、予想を大きく下回る

[ビジネスとIT戦略 最新記事](#)
 メールを送る
 プリント (会員限定)
 はてなブックマークに登録
  Yahoo!ブックマークに登録

海外記事

» 2008年02月12日 04時31分 UPDATE

まだ費用として高過ぎる？

SOX法初年度の費用、予想を大きく下回る

中小規模の公開企業が初年度に支払ったSOX法コンプライアンス費用は、SECなどの予想を大きく下回るという調査結果が発表された。

[Kate Evans-Correia, TechTarget]

米サーベンス・オクスリー法 (SOX法) の第404条 (a) と第404条 (b) 順守のために中小企業が払っている費用は、平均で専門家の予想を約14%下回り、中小企業保護派が主張していたよりはるかに少ないことが、最新の調査で分かった。

SOX法調査・コンサルティング会社の米Lord & Benoitの調べによると、中小規模の公開企業 (時価総額7500万ドル未満) が初年度に支払った経営評価と追加監査の費用は平均7万8474ドルだった。これは米証券取引委員会 (SEC) が予想していた9万1000ドルを13.8%下回った。

「費用の收拾がつかなくなるといううわさは、この報告書で一掃されると思う。この報告書にある数字が実際に掛かった費用であり、これまで掛かると言われてきた金額からはほど遠い」。Lord & Benoitのロバート・ブノア社長はこう話す。

Lord & Benoitの報告書「The Sarbanes-Oxley Investment: A Section 404 Cost Study for Smaller Public Companies」は、製造、流通、金融、バイオテクノロジーなど12業界の中小企業29社と、公開企業約5500社が報告した実際の監査料の分析結果に基づいている。

SOX法は、EnronやWorldComなどの巨大企業を破滅に導いたような企業会計スキャンダルを防ぐ目的で、2002年に制定された。404条では公開企業に対し、内部統制についての説明と、社外の監査人による統制の証明を義務付けている。

SOX法反対派は最初から、中小企業にとって不釣り合いに高い費用が掛かることになり不当だと主張していた。下院小規模企業委員会などからの圧力を受け、SECは中小公開企業の404条順守期限を先延ばしにした。しかしSECは2007年を通じて中小企業に対し、これ以上の期限延期はないとくぎを刺し、大企業と同様にSOX法に取り組むよう促していた。その後12月にはSECのクリストファー・コックス委員長が、監査義務について定めたSOX法404条 (b) 適用を2009年まで延期することを認め、中小企業にさらなる猶予を与えた。

しかし、中小企業の実際のコンプライアンス費用をめぐる議論もある。下院小規模企業委員会などが用いた数字は「高いことで有名」で、推定にすぎないとブノア氏は言う。

500点以上のホワイトペーパーなど、IT製品選定に役立つ「TechTargetジャパン」への会員登録はお済みですか？
会員登録を行うことで、ホワイトペーパーや自分の興味に合った情報を選んでお届けするメールマガジン、オンラインセミナーなど、IT担当者に役立つ各種サービスを無料で利用できます。

富士通と松下、監視映像の長期蓄積ソリューションで協業 (2008/02/08)

アシストとNST、内部統制監査を効率化する「IT全般統制評価ソリューション」を提供 (2008/02/07)

住友電工システムソリューション、IT資産 / セキュリティ統合管理アプライアンス「ManagementCore Apolis」を発売 (2008/02/01)

エムオーテックス、ネットワークセキュリティ管理ツール「LanScope」の内部統制機能を強化 (2008/01/17)

オンライン・ムックPlus

ITマネージャー、システムマネージャー、デベロッパー、エグゼクティブの皆さんへ



【Webキャスト】サーバ仮想化技術が果たす役割とは？
効率的IT投資を目指す企業担当者必見—IDC Japanのアナリストが、国内企業が直面しているIT基盤の課題をオンラインで講演。

SOA化の道しるべとなる「SOAライフサイクルガバナンス」

多くの企業では、SOA導入のメリットを享受し始めている。その一方で、SOA化の過程では数

SOX法初年度の費用、予想を大きく下回る - TechTargetジャパン

一方、下院小規模企業委員会の委員長を務めるニディア・バレスケス下院議員が最近発表した報告書では、小規模企業のSOX法順守費用は純利益の最大3%に上る可能性がある」と指摘した。ただ、バレスケス議員でさえもSECに対し、小規模企業のコンプライアンス費用について具体的な推定額を提示するよう求め、12月12日付のプレスリリースで「確固としたデータがなければ、こうした規制が小規模の公開企業と経済に与え得る影響について、真に理解することはできない」と述べている。

内部監査・統制専門サービス企業Jefferson Wells Internationalなども、中小企業が初年度に費やすSOX法コンプライアンス費用は10万~数十万ドルになると予想していた。

SEC法令の専門家の中には、7万8000ドルにしても10万ドルにしても、まだ費用として高過ぎるとの見方もある。

米AMR Researchのアナリスト、ジョン・ハガティ氏は言う。「顧客などとの会話から集めた情報から言えるのは、費用が15%減るのは結構だが、それでもまだ相当の額だということだ。これでもまだけた違いだ。不満が出ないようにするためには、2万5000~3万5000ドルにまで落とす必要がある」

しかも、こうした調査結果に押されてSECが期限について考え直すことはなさそうだ。「SECがいったん決めた方針を撤回することはないだろう」とハガティ氏は話している。

関連ホワイトペーパー

SOX法 | コンプライアンス | 内部統制 | 経営

関連記事

IT監査を円滑に乗り切る5つのコツ

コンプライアンス=セキュリティではない

SOX法対策の王道はガバナンスの推進

コンプライアンス対策がうまくいかない原因はどこにあるのか

コストと業務中断を最小限に抑えてITコンプライアンスを達成

新着記事

アプリケーションのパフォーマンステストを成功させる3つのポイント

IT部門のリソースを大量に投入してパフォーマンステストを実施したものの、本番業務で予想外のトラブルが—などということのないよう、3つのポイントを伝授する。

ITILが日本で必要とされる理由

ITILが誕生した背景から日本で必要とされる理由までを時系列で解き明かす。ITILの導入にはコンサルタントの利用が効果的というが、ITIL実践の目的を真に理解しているかどうか重要なポイント……

中堅・中小企業向けNASの効果的な活用法を伝授

EMCジャパンの「Celerra NS20」は、ファイルサーバの集約に役立つ統合型NAS。SAN環境を混載できるほか、クラスタ機能も持つ。中堅・中小企業に最適な価格性能比の高いソリューション……

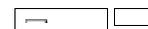
ITIL導入を契機に回り始めた「改善活動」の歯車

ITIL導入に際しコンサルティングを活用したことで、自立した改善活動が行えるようになった製造業A社の話を紹介する。大量の業務に追われる現場の反応の変化に注目だ。

ITIL実践のコツは「コンサルティング」の活用

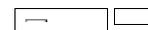
IT統制を目的としたITIL準拠の運用管理製品の導入が進む中、挫折を経験する企業が相次いでいる。成

多くの技術的、文化的、組織的な難題に直面するのが現実だ。その解決のカギとなるSOAガバナンスの極意とは？



ITILが抱える真の課題は「人」にある

ITILはただ導入しただけでは成功しない。ITILが抱える真の課題とは何か？ を解説するとともに問題の解決策を提示する。



ITILはツールを導入しただけでは実現しない

IT業務のプロセスの整備、システム品質向上、コスト削減など、ITILにはこれまでのITシステム運用の悩みを払しょくするさまざまな解決策が詰まっている。しかし、単にITILを導入しただけでは良い結果は得られない。



Lotus Notesのセキュリティ機能ではコンプライアンスに対応できない？

Lotus Notesを導入している企業で課題となるのが、コンプライアンス要件に対応できるセキュリティポリシーの作成、文章化と施行だ。セキュリティ強化と同時にコンプライアンスにも対応できるソリューションを紹介する。



本当に必要なメールだけを安全に保存する

迷惑メールが増加し続ける一方で、ビジネスの履歴・証拠となる電子メールの保存は重要な課題だ。会社に本当に必要なメールを守るために有効かつ安価なアプライアンス製品を紹介する。

[>>ダウンロードセンターへ](#)

500点以上のホワイトペーパーなど、IT製品選定に役立つ「TechTargetジャパン」への会員登録はお済みですか？

会員登録を行うことで、ホワイトペーパーや自分の興味に合った情報を選んでお届けするメールマガジン、オンラインセミナーなど、IT担当者に役立つ各種サービスを無料で利用できます。